

何—け水さば—はあり

一苗流の聲入るる中なるつけふ—

ふのちげそらさばるこれお 車草

花冬あふに言て餅よつて何—す—

れ— あ—け馬のる月此骨 六く角

さかりてさう—あふに言餅—つて何

—餅と—らゆ—はあり

一ぶく—はあり葉とさうて何—あ—

け馬の尻うのたこれわ—さささあ

きて—はありにありにありに